



みんな、こんにちは。あるいは、こんばんは。  
 ぼくたちはみんなが正しく分別してごみを出してくれているか調べているんだよ。今年は6月と10月に調べた結果、燃やすごみの中に資源としてリサイクルできるものが、**約28.7%**も含まれていたことが分かったんだ。

混入していた資源の内訳	全体に占める割合
肥料に再生できる生ごみ	11.7%
リサイクルできる古紙類	11.6%
プラスチック製容器包装	4.2%
古着	1.2%
<b>合計</b>	<b>28.7%</b>



特に紙類は、資源として売却すると1年間で約530万円の収入になる量が焼却されてしまっていて、焼却費用も約1,800万円かかっているから、**年間で約2,330万円の損失**になってしまうんだ。それってとってももったいないよね。

もし2,330万円あったら、他の事業にお金を有効に使うことができるよね。みんなが分別に協力してくれれば、小諸市の税金はもっと有効に利用できるんだ。よろしくね！



◀ごみ袋を1袋1袋開封して調べています

古紙類の他に、生ごみも多く含まれていました▶

**ちょっと「ずく」を出して！**  
 寒くなってくるとコタツから出たくなくなって、食べたみかんやりんごの皮なんかを近くの燃やすごみの袋に入れていないかな。そんな果物の皮やピーナッツの殻などが燃やすごみの袋にたくさん入っているよ。これらは**生ごみ**なので、ちょっと「ずく」出して、きちんと分別して出してね。

**クラウドファンディング実施中**

～人と猫が幸せに暮らすまちを目指して～ 生活環境課 生活環境係

市内では飼い主のいない猫によるふん尿被害や生活環境の悪化、猫の交通事故死、無責任なエサやりによる住民間でのトラブルなどの課題が発生しています。そこで無秩序な繁殖による飼い主のいない猫を増やさないために、令和元年度から「**飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付事業**」を開始し、現在まで**896頭の猫**に補助金を交付することができました。

この事業をさらに推進するためクラウドファンディングを活用し、**人と猫が優しく共生**していけるまちを目指します。皆様からの心からのご支援をお願いいたします。

- ▶実施期間 ～R6/2/25(日)
- ▶寄付方法 プロジェクトページ(右)よりお申込みください
- ▶寄附金用途 主に猫の不妊・去勢手術費の助成
- ▶税額控除 ふるさと納税制度による税額控除が可能



プロジェクトページ  
 (ふるさとチョイスHP)  
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2972>

※市民の皆様も同様に税額控除が受けられます。返礼品はありませんので、ご了承ください。